

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ストレス症状を有する者に対する面接指導制度の周知		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	労働衛生課		椎葉 茂樹	
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	職場のメンタルヘルス対策の在り方について、労働政策審議会において審議がなされ、平成22年12月に厚生労働大臣に対し建議が行われたところである。建議においては、事業者に対しストレス症状を有する者に対する面接指導実施の義務づけ(ストレス症状を有する者に対する面接指導制度)が提言されたところであり、これらの具体的実施に向けて、事業者等に対し周知を行うことにより、本制度が円滑に導入されることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	事業者に対しストレス症状を有する者に対する面接指導が事業場に導入されるにあたって、ストレス症状を有する者に対する面接指導の具体的実施方法、導入するに当たって注意点等について、事業者、産業保健スタッフ等に対し周知広報、説明会等を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算				82	
		補正予算					
		繰越し等					
	計					82	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	メンタルヘルス対策支援センター等の他事業及び労働基準監督署等と連携しながら行う、周知事業であり、本事業単独で成果実績を定めることは適当ではない。			成果実績	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	メンタルヘルス対策支援センター等の他事業及び労働基準監督署等と連携しながら行う、周知事業であり、本事業単独で活動指標を定めることは適当ではない。			活動実績 (当初見込み)	—	—	—
						()	()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	周知方法については様々な手法を用いるため、単位当たりのコストを算出するのは困難。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	委託費		79				
	消費税		3				
	計		82				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	－	ストレス症状を有する労働者に対しての面接指導制度のついて、外部に周知を図るための事業であり、妥当性や重要性の観点から優先度の高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					